

学校だより

プラタナス



令和3年4月26日(月)

市川市立市川小学校

No.4 校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>

様々な人が交じり合うからこそ、良さを認め合える集団・組織に！

「雑草という草はない」「雑魚(ざこ)という名の魚はいない」という言葉を聞きます。「人生に無駄なことは一つもない」「やった行為に無意味なことはない」という言葉となんとなく似たようにとらえている私です。

この「雑」という字の付く言葉を辞書に探すと、「雑役」「雑音」「雑貨」「雑学」「雑穀」「雑誌」「雑食」「雑多」「雑談」「雑念」「雑費」「雑務」「混雑」「乱雑」など並びます。「雑」の意味は、(1)一定の基準で分類したとき、どの項目にも入らないこと、(2)細かなところまで注意が行き届いていない様子」というように、どちらかというマイナスに受け取られがちな表現です。

でも、「雑」の字は、衣服の襟元と鳥が木に集まる形から、色とりどりの糸を集めて衣を作る意味となり、布を染めるときなどに色の混合した様子を指しているといえます。「混じる」「合わせる」「集める」「交わる」「共に」といった意味ですので、「物事は決して単一ではなく、種々の要素が重なり交じり合って成り立っている」と解する方がよいのかもしれません。

クラスや学年も色とりどりの糸の集まりなのかもしれません。それぞれが勝手に主張を始めると調和のない混濁した混じりあった色に見えてしまいます。でも、互いに役割を分担し合って共に力を合わせることで、素敵な色を織りなすことができるのではないかと思います。

当番活動や係活動、委員会活動など児童の自主的、あるいは創造的な活動が始まっています。もしかすると、一見無駄に見えることの中にきらりと輝くものが隠されているかもしれません。それに気づけるようでありたいと思っています。

令和3年度宿泊を伴う行事について

【第5学年】林間学校(山梨方面) 7月15日～16日

【第6学年】修学旅行(日光方面) 10月26日～27日

- 上の時期に予定しておりますが、感染状況によっては中止・延期の可能性あります。
- 以下に沿って感染防止対策に努めます。
 - * 宿舎やバスなどの換気徹底、マスク・手洗いの徹底、密になる状態を極力なくす。
 - * バスを増車する場合もある。何らかの措置により費用が増額される時は、早めにお知らせします。
 - * 部屋・風呂・食事場所・体験活動における感染防止対策は、保護者説明会等でお伝えします。
- 中止や延期に伴う企画料金やキャンセル料支払いが発生した場合は、保護者負担となります。

他の校外学習も
これに準じます

5年先を見据えた学校づくりを目指します

4月7日に始業式、翌8日に入学式を終え、児童715名で令和3年度がスタートして早3週間。。新型コロナウイルスは、出口が見えないどころか増加傾向にあり、様々な対応を迫られています。そうした中だからこそ、「どうしたら充実した学校生活が送れるか」「楽しく主体的な学びをどのように引き出すか」など、丁寧でありながらも時には大胆に攻めていきたいと考えています。

令和5年6月には創立150年目に入ります。校舎建替えの予定も控えています。そうした節目や流れを見据えて児童の活動や学習に生かさない手はありません。まずは5年先を見据えて、今必要なことは何かを探っていきます。

そこで、子供たちが意欲的に考え、その上に立って、「行動化」を促す活動を今年度も大事にします。たとえ小さくても、成果を「自信」にすること。その自信を裏付けに新しいものを創造（挑戦）すること。こうした思いを学校教育目標のサブタイトルにしている点が大きな変更です。

ここに掲げたことをどう解釈し、どのような手立てを講ずるかは各担任や担当、あるいは児童、保護者、地域の方々に委ねます。三位一体となって進んでいきたいと思えます。

2021年度市川市立市川小学校 経営デザイン



①誰に対しても、明るく爽やかな挨拶ができる教職員 ②児童の実態に即した学習指導や児童に寄り添って話が聞ける教職員 ③心身ともに健康な教職員
「PRIDE」&「BRAND」を引き継ぎ(不易)、変革・改善の必要性を見極め(流行)、一人一人が教育の担い手として学び続けて、150周年を迎えよう！



時程変更のお知らせ

5月31日(月) 6年4組を除き、全クラス4校時日課(13:10下校)

理由：6年4組で行う国語科の授業を、全教員で参観(リモート等)により研究する

対応：家庭で取り組む課題を持ち帰り、帰宅後45分間学習をして、翌日提出する

研究を深め、教員の授業力向上に役立てて、児童に還元します。ご理解ください。